

川村 伸浩

県政
レポート
Vol. 11

子供たちに夢と希望を
お年寄りに安心と生きがいを

あけましておめでとうございます。

いつも皆さまには、あたたかいご支援をいただき誠にありがとうございます。

この度、多くの皆様のご支持とご支援をいただき、2期目を迎えることができました。

2期目となる本年も引き続き、全力で臨んでまいります。皆様からのご指導ご鞭撻を
よろしくお願い申し上げます。

川村伸浩

取組① 基幹産業である農林水産業の振興

取組② 観光立県いわての実現

取組③ 国際リニアコライダー（ILC）の実現

取組④ 明るく豊かな長寿社会の実現

PROFILE

川村伸浩

岩手県議会：●商工建設委員会委員 ●議会運営委員会委員 ●広聴広報会議座長 ●東日本大震災津波復興特別委員会委員
昭和31年2月19日生まれ63才。岩手県花巻市高松出身。黒沢尻工業高校卒業。尊敬する人：新渡戸稲造。好きな言葉：一期一会。性格：辛抱強い

9月定例会・決算特別委員会

REPORT 01

知事4期目の 政策の方向性について

Q いわて県民計画に掲げる政策推進方策に対する県民理解について、充分に進んでいるのか、また政策実現に向けた市町村との連携について伺う。

A

知事 いわて県民計画を推進する上では、県民の皆様と理念や基本方向等を共有し、十分な理解を得ることが重要と認識している。このため、今後更に、県民フォーラムの開催など、様々な機会を通じて理解醸成に努め、推進を図っていく。いわて県民計画の策定にあたっては、市町村との連携が特に重要であり、素案を取りまとめた

早い段階で全ての市町村長と意見交換を行った。

市町村における個別の重要な案件については、市町村長と直接協議するなどしており、今後とも市町村との連携を重視した県政を推進していく。



REPORT 02

「岩手県ふるさと振興総合戦略」の取組みについて

Q 人口減少対策について、施策推進目標の達成状況に結び付いていない現在の状況をどのように分析し、またそれを次期戦略にどのように反映させていくのか伺う。

A

知事 近年の景気や雇用情勢により、特に若年層を中心に首都圏への転入超過数が拡大していることや、合計特殊出生率が、平成30年になり目標を下回った。また一人当たりの

県民所得は、全国との経済成長率との差などにより、国民所得の上昇幅が大きいことが背景にあると考える。県では、国の第2期総合戦略を勘案し、Society 5.0の実現、SGDsなどの新たな視点を盛り込んだ、次期ふるさと総合戦略の策定を進め人口減少対策に戦略的に取り組んでいく。

REPORT 03

岩手県の 財政基盤について

Q

岩手県の経常収支比率（人件費や公債費などの支出が県税や普通交付税等の収入に占める割合）は、全国平均を大きく上回っており、財政の硬直化が進んでいる。県では比率の改善に向けてどのように取り組んでいくつもりなのか伺う。

A

総務部長 県としては、公債費負担の軽減や、あらゆる施策を通じた税源かん養に取り組むとともに、国に対し、地方一般財源総額の確保や地方交付税の充実等について要望すること、比率の改善と自由度の高い財源の確保を図っていく。

REPORT 04

ILCの実現に向けた 取り組みについて

Q

知事はILC誘致実現に向けた国との協調の必要性について、どのように認識しているのか、また今後、より強いリーダーシップが求められる局面において、国とどう連携していく考えか伺う。

A

知事 県は、これまで多くの推進団体と連携しながらILC実現に向けた取組みを重ねてきており、こうした取組みが、本年3月の日本政府によるILC計画への初めての関心表明や骨太の方針2019に反映されたものと捉えている。今後も長年にわたる取組みの実績と関係者とのつながりを生かし、超党派国会議員や研究機関、推進団体などと共に政府への要望や国民理解の増進などILC実現に向けて取り組んでいく。

REPORT
05本県における
農業振興について

Q 本県ブランド米「金色の風」「銀河のしずく」の本年度の作付け面積及び取組み経営体状況と市場での評価について伺う。

A 副知事 今年度の作付け面積と経営体数は、「金色の風」が295ha、180、「銀河のしずく」が1480ha、508であり、前年より若干数は減っているが両品種とも1経営体あたりの作付け面積が増加している。市場評価については、これまでのブランド化に向けた、県業界が一丸となった取組みにより、着実に評価が向上していると受け止めている。

Q ブランド米栽培農家のメリットになるような施策を今後どのように展開するのか伺う。

A 副知事 栽培農家が意欲も持って所得アップしていくには、栽培研究会の活動を中心に品質目標を確実にクリアすることが極めて重要であり、県では、栽培研究会の取り組みを支援すると共に、リモートセンシング技術の活用等によるきめ細やかな品質管理や、高精度食味分析機器を活用した生産管理など技術面での支援を行いながら、高品質・良食味の安定生産に向けた取り組みを積極的に進めていく。



Q 経営体育成基盤整備事業の今後の事業採択や実施時期についての見込みについて伺う。

A 副知事 きめ細やかに地域での話し合いを進める中で、丁寧に情報提供をしなが

実績として、地域の合意形成が図られてから着工までの間に概ね平均で、約3年間を要していることや、着工から最終的に事業完了まで平均で11年を要している情報などを伝える事で、理解を得ながら事業を進めているところ。

Q いわてワインヒルズ推進事業について、県内ワイナリーの設置状況や生産量、醸造用ぶどうの生産状況について伺う。

A 副知事 平成20年と比較すると、現在、ワイナリーは8か所増の13か所、平成29年度のワイン生産量は634klで21%の増、醸造用ぶどう生産量は324トンで51%の増となっている。たくさんの方にご満足いただけるワインを送り出す産地として評価されるよう、今後ともPRあるいは交流人口の拡大に生かしていく。さらには醸造用ぶどうの生産拡大にも力を入れ、ワインを核とした産業の振興を図りたい。

Q 県産農林水産物の輸出促進に向けた振興策について伺う。

A 副知事 県では、官民一体となって県産農林水産物の輸出拡大に取り組んできた。その結果、平成30年の農林水産物の輸出額は約32億円となり、着実に伸びている。更なる輸出拡大に向け、消費者の高い信頼と評価を勝ち取ることが重要と捉えている。尚、海外事務所を設置している中国及び韓国については、放射性物質の影響等により、輸出できる品目が限られるが加工食品の形で輸出を着実に進めていく。

REPORT
06
県の海外事務所の
あり方について

Q 今後の海外事務所のあり方について、再編、新設等も含めた現時点での知事の考えについて伺う。

A 知事 県では、中国及び韓国において県産品の販路や観光誘客の拡大によって、本県経済の活性化を図るため、海外事務所を設置しているところ。いずれの事務所においても

様々な成果を上げてきており、当面は、現在の事務所を活動拠点として更なる経済交流の拡大に努めていきたい。

REPORT
07
今後の
道路整備について

Q 国の復興・創生期間が来年度終了となるが、道路整備を全県的にどのように進めていくのか伺う。

A 副知事 道路の整備に関しては県内全域から非常に多くの要望を頂いている。復興・創生期間終了後も計画的に進めることとした。そのために安定的な予算の確保が必要であるが、11月1日に都内において「岩手県道路整備促進中央大会」を初開催した。県内市町村長にも参加いただき、公共事業予算の確保を国に強く働きかけ、最大限の国費の活用を努めながら、安定的・継続的な予算の確保を図り、道路整備を進めていく。

Q 主要地方道花巻大曲線の整備状況と完了予定について伺う。

A 副知事 花巻大曲線については、これまで約7kmの区間を共用しているが、未改良となっている小倉山の2工区の改良工事を現在進めているところ。今年度は社会資本整備総合交付金の国からの予算内示を受け、小倉山4号トンネルの着工が可能となった。完了予定については、概ね5年程度を見込んでおり、令和6年度までと見込んでいる。なお、平成30年度の土砂崩落により全面通行止めとなっている現道部分については、仮設道路の設置を進めており、年内（令和元年）の利用開始を目指している。



川村しんこうの主な活動報告 (令和元年8月～12月)

8月

- 宮沢賢治産湯の井戸お披露目式
- 後期計画策定に向けた地域検討会議
- 花巻商工会議所ILC講演会・交流会
- 土沢まつり ●花巻市戦没者追悼式
- 石鳥谷夢まつり ●大迫あんどんまつり
- 矢沢地区戦没者追悼平和祈念式
- 岩手県戦没者追悼平和祈願祭
- 胡四王神楽鑑賞会
- 岩手県神社関係者大会
- 幸田神楽鑑賞会

9月

- 臨時会(9/19～9/26)

- ふれあいの里まつり ●石鳥谷まつり
- 花巻まつり ●大迫ワインまつり
- やさわこども園運動会
- 高田松原津波復興記念公園オープン式典

10月

- 9月定例会(10/8～11/8)
- アールペイズンワイナリー開所式
- いわての地域づくり・道づくりを考える大会
- 花巻市社会福祉大会
- 花巻市2部3部バドミントン大会



- 矢沢小学校学習発表会
- イーハトーヴレディース駅伝大会前夜祭
- JAいわて花巻農業まつり
- 早池峰神楽ユネスコ無形文化遺産登録10周年記念祝賀会
- 台風19号現地調査(宮古、山田、釜石)
- 矢沢中学校東雲祭

11月

- 黒沢尻工業高校創立80周年記念式典
- シャトルー休11周年記念大会
- 花巻市市勢功労者表彰式
- 岩手県国際交流協会設立30周年記念行事
- (株)照甲組80周年記念式典祝賀会
- 中央要望(台風19号関連)



- 市町村重点要望調査(県内33市町村)
- 総合花巻病院落成式
- 矢沢伝統芸能伝承大会
- 湯口住宅団地区長会要望
- 花巻市議会OB会講演会

12月

- 12月定例会(11/27～12/11)
- 花巻市青少年育成市民会議創立30周年記念式典
- 岩手県土地家屋調査士政治連盟勉強会
- 県議会自由民主党 党本部省庁要望
- 県民と県議会との意見交換会
- 商工建設委員会県内調査
- 親子県議会教室



皆さんの
ご意見お聞かせ
ください



◀川村しんこうホームページ▶

<http://shinko-kawamura.iwate.jp>

川村しんこう事務所

〒025-0079 岩手県花巻市末広町6-16
TEL.0198-29-5061 FAX.0198-29-5062
E-mail:shinkoujimusy@ gmail.com



◀川村しんこうFacebook▶

<https://www.facebook.com/KawamuraShinko/>

